



教宣部の新年会でも利用

居酒屋喜作
小田急線 和泉多摩川駅 徒歩3分

新・赤さよごうさん
私
の
行
き
つ
け



【狛江・書記・小田井穂通 信員】小田急線・和泉多摩川駅より徒歩3分のところにある「居酒屋 喜作」。旬の素材を使った様々な一品料理と地酒が手頃な値段で楽しめます。

に付けました。昭和54年から狛江の割烹に勤め、60年に独立して居酒屋をオープンし、平成14年に現在の場所へ移転し営業しています。

支払いはペイペイにも対応 二戸から山菜、地酒も

料理は川崎市中央卸売市場北部市場で仕入れた魚介類や、地元狛江産の野菜など新鮮な食材に加え、郷里の二戸市から秋はきのこ、春は山菜など季節の野菜や地酒を取り寄せて提供しています。店内はカウンター10席、テーブル2卓、小上がりにテーブル2卓で合計30席あり、常連の男性客を中心に、和やかな雰囲気があります。

- 小野さんは地域の祭りや行事に積極的に参加するなど、顧客とのコミュニケーションを大切にしており、「スピード、サービス、スマイル」の3つのSでお客さんに喜んでもらうようにしています、とのこと。
- こちらは共済会のファミリカードの提携店で、支払いはQRコード決済のペイペイにも対応しています。
- 《メニュー》
- 刺身三点盛り 950円
 - ホヤ酢 650円
 - かつお刺 750円
 - ギンダラ 880円
 - 馬刺し 1000円
 - 地鳥たたき 750円
- 営業時間17時～翌2時
定休日 火曜
狛江市東和泉3-6-4
シャンポールB1F
☎03-3430-7388

無国籍
ジャーナリストの重信メイは、1973年にレバノンのハイリュートで生まれた。彼女の母は、元日本赤軍リーダーの重信房子。国際的テロリストの娘であるために、出生後どこにも届け出がされずに、28年間無国籍のままという奇な半生を送ることになった。母親の仲間以外には出生や本名を伏せ、難民キャンプや民家を転々としたが、母の逮捕後に日本国籍を取得し、2001年にはじめて日本の地を踏んだ。

忘れえぬこと

つらい修行を経験し 今日自分がある



垂木持ってこいって何だろうとその辺にある物を持っていき、親方に怒鳴られ、「何にも分からないなら聞けよ」と言われました。

そんな日々が8年過ぎ、地方の現場の親方のサブとして茨城県の千代川村へ。誰も知り合いもなく、当時はまだ若かったので心細かったのですが、親方は「何でもなんでも飛べばいいからいいから。お前を一人前に育てるのだから俺の役目。ここでたくさん学べ」と言いました。親方の家での

高校を卒業後、父親が経営する建設会社に就職し、寮に入って共同生活をしました。それまで建設関係でバイトもしたことありません。親の腰をかがじて大型バイク、普通車の免許を取らせてもらいました。初めての現場、



【本部・田村彰宏記】どんな人でも、小説や歌詞などの中のワンセンテンスが記憶の片隅にずっと残っているということがあると思います。最初に読んでから20年以上たった今も、私の心に強く残っているのは、この小説の最後の一文がとても印象的だったからです。

作者のフィッツェラルドは、村上春樹が影響を受けた小説家としても有名で、彼の代表作「ナルウェイの森」の中でもその名前が登場します。「華麗なるギャツビー」という作品名で何度か映画化もされています。

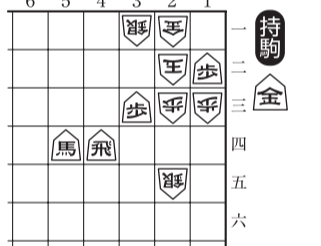
ストーリーは、ニックという平凡な男（主人公）の視点で構成されていて、彼の前に現れた、大豪邸に住み毎週華やかなパーティーを主催する

グレート・ギャツビー 著=フィッツェラルド 訳=野崎孝

心に強く残る印象的のセンテンス

「一見完璧に見えるギャツビーの表情や動作を、時には好意的に時には軽蔑的に絶妙な描写で表現しています。そしてラストの「こうしてぼくたちは、絶えず過去へ過去へと運ばれていく。流れていく。流れていく。力のかぎり漕ぎ進んでいく」という一文が今でも私の記憶に強く残っていて、今でもふと読み返したくなるお気に入りの小説です。（新潮文庫・520円十税）

詰将棋



チヨット一服(109)

健康診断を受ける際の問診票に、運動して生活改善する予定があるかという項目がある。毎年、予定があるに○をつけながら、実際には全く改善できていない人も多いのではないかと、一方、競技大会への参加を目的に日々運動に励むスポーツ愛好家がいる。

東京マラソンが新型コロナウイルスの影響で一般ランナーの出場を取りやめた。トレーニングを積んで出場資格を得た人たちの落胆は大きかったろう。来年の参加資格が与えられたこととは励みになるのかもしれないが、今後、安心して参加できるように、天変地異以外の理由でも参加費を返金する仕組みが必要なのではないか。

